

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
音響芸術科											
演習 3 (ラジオ)											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	斉藤りか			実務経験	有	職種	ディレクター				
授業概要											
ラジオ番組制作に必要な技術を身につけることを目的とし、常に自分本位ではない番組制作を意識し、ラジオ以外のメディアへの展開も視野に入れながら、ラジオ放送局の放送基準に基づいた番組制作の実習を行う。録音番組の制作を主体に幅広いジャンルに対応した企画性の高い番組を制作し、クリエイティブディを磨き、リスナーがより楽曲への理解を深める構成、演出を目指す。											
到達目標											
オリジナルの番組企画の立て方や企画書、台本の制作方法を学び、実際にデジタル・スタジオでの収録や校外を含む取材、実験収録、そして豊富な音源とサンプラーやProToolsまたはAuditionを使用した音源編集による素材作りの後、スタジオ機器を使用したミックス、選曲と音の演出方法など、ラジオ番組を制作する上で必要な力を身につけることを目標とする。											
授業方法											
技術的にはミキサー卓のフェーダーの上げ方のコツや出演者、スタッフへのQの出し方など、現場で要求される細かな手業からサウンド・ステッカー制作、ナレーション収録、ProToolsまたはAuditionなどを使用したナレーション編集・楽曲編集を経て、それらをミックスした完パケまでの過程を学び体得する。また声優・演劇科の学生、もしくはプロの俳優を招いてラジオドラマを制作し卒業展覧会で発表する。											
成績評価方法											
課題の内容、提出状況、平常点を総合的に判定する。											
履修上の注意											
キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。普段から、音楽を流し聴きに留めず、仕事の結果としての作品として鑑賞、分析、研究する習慣を身に付けておくこと。授業時数の4分の3以上出席すること。											
教科書教材											
必要に応じてプリントを配布。											
回数	授業計画										
第 1 回	一つの楽曲の構成や背景の理解										
第 2 回	放送での楽曲のミックス、繋ぎ方										
第 3 回	楽曲編集										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
音響芸術科	
演習 3 (ラジオ)	
第 4 回	街頭インタビューまたは取材
第 5 回	音源編集と発表
第 6 回	一曲から生まれる番組企画
第 7 回	構成と台本制作
第 8 回	一曲から生まれる番組企画
第 9 回	課題から企画案を考える
第 1 0 回	企画案を具体化するための方法論
第 1 1 回	企画書や出演依頼書の作成
第 1 2 回	オリジナル企画案を考える
第 1 3 回	出演者や取材先のブッキング (1)
第 1 4 回	出演者や取材先のブッキング (2)
第 1 5 回	まとめ